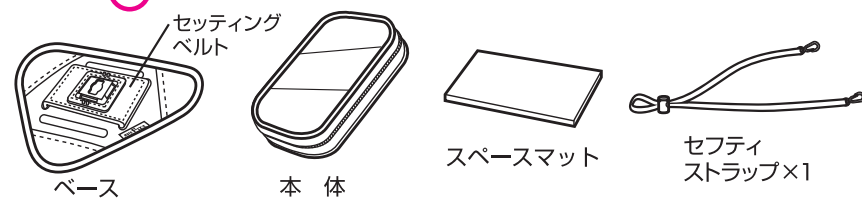


取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。
(取扱説明書はお手もとに保管しておいてください。)

部品構成

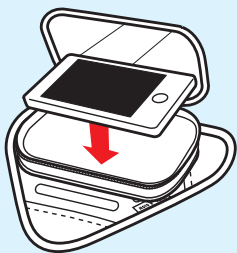


スマートフォンのセット方法

スマートフォンをバッグにセットします。スマートフォンがバック内で動いてしまう場合はスペースマットを使用してください。

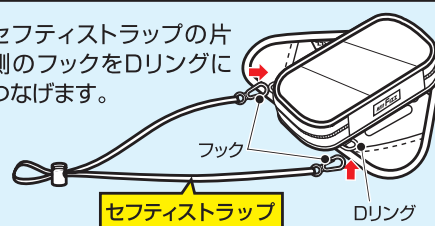
⚠ 注意

画面と透明素材が離れ過ぎているとタッチパネル操作が出来ない場合があります。
※グローブをしたままだと反応しない場合があります。



セフティストラップの使用方法

- 1 セフティストラップの片側のフックをDリングにつなぎます。

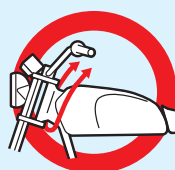


※セフティストラップの長さが車体まで届かない場合は図のようにする事でストラップの長さを延長することができます。

参考

セフティストラップをネックストラップとして使用することもできます。バイクを離れる時などにお使いください。

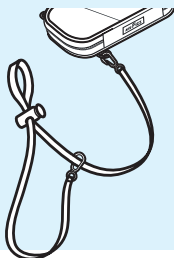
- 2 ハンドル操作に影響のないところへセフティストラップをまわし、緩みのないように長さを調節して、フックをもう片方のDリングに固定します。



絶対に可動部には通さない

⚠ 警告

- 絶対に可動するハンドル部等には固定しない事。
- 取り付け後、及び乗車の前には必ずハンドル操作等安全な運転に支障がないか確認する事。
- 上記の取り付け方を守らないと、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

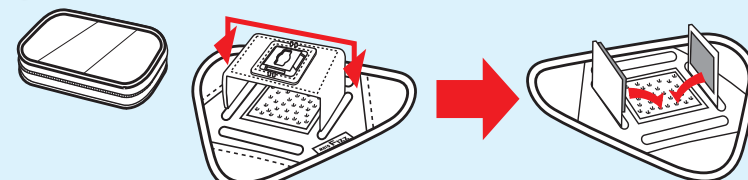


横向きでの使用

- 1 本体を90度回転させてベースから取り外してください。



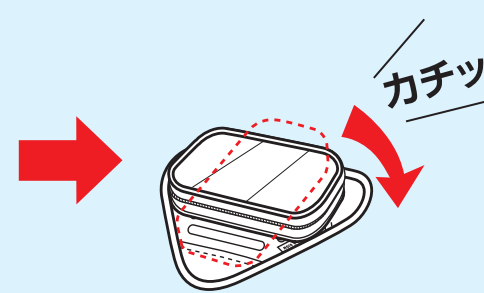
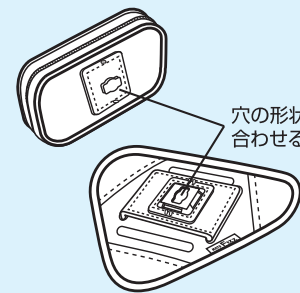
- 2



セッティングベルトをベースから取り外し、ベースの横の穴に通します。

裏のベルクロにしっかりつけてください。

- 3 本体とセッティングベルトの穴の形状を合わせるように差し込み、90度回転させます。その際カチッとするまでしっかりと回してロックさせてください。



補修パーツのご案内

お求めはお近くのモトフィズ取扱店又はホームページ上にてご注文ください。

	MP-118	MP-253
	小型マグネット	セフティストラップ
	1個	1本

⚠ 取付上の注意

- 鉄製のタンク以外には使用できません。(マグネットによる装着のため) ●タンクが高温になるとマグネットも高温になり、タンク表面にマグネットの痕が付く場合があります。 ●長時間タンクに本商品を取付けたり、塗装が劣化したタンクを取付けていると色移りする事がございます。特に暑い夏場等は本商品をつけたまま放置しないでください。 ●傷付き防止のため、装着前にはタンクとバッグの接触面の汚れを取り除いてください。また、ベルト等が強く当たる箇所がある場合には、モトフィズプロテクターシート(別売)等をご利用ください。 ●強力マグネットを使用しているため、磁気に弱いディスクやカード類は取り扱いにご注意ください。また、マグネットのみを扱う場合は指などを挟まないようにご注意ください。 ●荷物の無理な押し込みは、確実な装着を妨げる恐れがあるのでお避けください。 ●脱落防止のためのセフティストラップを必ず使用してください。

⚠ 使用上の注意

- 取扱説明書に書かれている指示及び警告、誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。 ●法定速度以上の使用は脱落の恐れがありますのでお避けください。 ●レインカバーは付属していません。長時間雨中で使用される場合には、本体を取り出して雨の掛からない所に収納してください。 ●ベース着脱の際は、タンク傷つき防止のためベースを引きずらずに、必ず持ち上げてください。 ●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに十分注意して走行してください。 ●走行中にスマートフォンを操作したり画面を注視する事は、法律で禁止されております。必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。また、操作の際スマートフォンの脱落にご注意ください。 ●スマートフォン等を長期保管しない時は、バッグから取り出してください。 ●本製品はスタイラスペンには対応していません。タッチパネルの操作は指で行ってください。また、グローブをしたままだと反応しない事があります。 ●スマートフォンのタッチパネルが静電式等の場合、タッチパネルの感度が悪くなる事がございます。 ●仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

保管と お手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

⚠ 注意

ベンジン、シンナー等の使用、水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。